

HAKUBA VALLEYは2015-16シーズンから The Mountain Collectiveに参加します！

【Mountain Collectiveとは】

- 北米、豪州、南米、日本が世界に誇るトップ・クラスのスキーリゾートが連携し、お客様に世界各地の素晴らしいスキーリゾートを楽しんでいただくための取組です。
- 2012年に4つのリゾートでスタートし、世界的水準のスケールやリゾートとしての格を持つリゾートのみを厳選しつつグループを拡大してきた結果、現在は11リゾートが参加。
 - － HAKUBA VALLEYを含めた3か所の冬季オリンピックの開催地が含まれるなど、世界的に認められたスキーリゾートのみで構成されています。(冬季五輪開催地：白馬八方尾根、Whistler Blackcomb (カナダ)、Squaw Valley (米国))
 - － 11のリゾートを合計すると、約1.8万haの滑走可能面積、350本のリフト本数、1,900本近くのコースとなり、規模・雪質・スキー場としての品格・品質、どれをとっても世界最高級のスキー場のアライアンスです。



【HAKUBA VALLEYの共通シーズンパス購入者への特典】

- HAKUBA VALLEY共通シーズンパスをご購入いただいた皆様は、他のMountain Collective参加リゾートでシーズン中いつでもリフトチケットが最大5日間、50%オフの価格で滑走することができます。

【Mountain Collective Pass 購入者、他リゾートのシーズンパス購入者への特典】

- Mountain Collective Pass は、シーズン中11スキー場で2日間ずついつでもお使いいただける回数券です。(販売価格 大人379ドル、子供99ドル)
- 北米・豪州のスキーリゾートでは、3日目以降も50%オフの価格で滑走することが可能なほか、宿泊の特別割引なども提供されます
- また、他のリゾートシーズンパスを購入された方は、HAKUBA VALLEYで最大5日間、50% オフの価格で滑走することができます

このほか、Mountain Collectiveについての詳細や割引の適用方法などは
<http://mountaincollective.com/>をご参照いただくか、HAKUBA VALLEY索道事業者連絡協議会に
お問い合わせください。(TEL 0261-75-2636 事務局 株式会社大系)

Mountain Collective参加リゾートの概要

Whistler Blackcomb (カナダ)



2010年バンクーバー冬季五輪会場。豊富な積雪に恵まれ、北米最長のスキーシーズンを誇る。カナダ西海岸最大の都市バンクーバーから約125km。

Banff-Lake Louise-Sunshine (カナダ)



世界遺産にも登録されたカナディアンロッキーの雄大な眺めを楽しみながら、最高の雪質を楽しめる3つのスキー場。カルガリーの町から約1時間半。

Alta Snowbird (米国ユタ州)



頂上でつながった2つのスキー場からなり、雪質、バラエティ、アクセスなどの様々な面で「Bestリゾート」と評されることも多い。ソルトレークシティから50km。

Aspen Snowmass (米国コロラド州)



4つのスキー場からなり、全米でも最高級スキーリゾートの一つ。世界的に有名なテレインパークもあり、世界大会も多く開催。

Jackson Hole (米国ワイオミング州)



世界的にも有名なイエローストーン、グランドティートン両国立公園の近くに位置し、「古き良き西部」の雰囲気を残したリゾート。

Mammoth Mountain (米国カリフォルニア州)



北米でもトップ3の来場者数を誇る人気スキー場(シーズン来場130万人)。カリフォルニア州で最も標高が高いスキー場で、積雪量・雪質ともにトップクラス。

Squaw Valley/Alpine Meadows (米国カリフォルニア州)



1960年スコーバレー冬季五輪会場。レイク・タホに面し、山頂部の初級者コースから上級者向けの急斜面・ボウル地形まで、多彩なスキーが楽しめる。

Sun Valley (米国アイダホ州)



全米初めての長期滞在型リゾートとして1936年にオープン。全米各地から最寄りの空港へのアクセスが可能。

Thredbo (オーストラリア)



オーストラリアNo.1スキーリゾート。標高差・コース長などで、他の国内リゾートの2倍の規模を誇る。

Valle Nevado (チリ)



アンデス山中にある南米大陸最大のスキーリゾートで、ヘリスキーも有名。首都サンチアゴから約1時間半。

HAKUBA VALLEY (長野県白馬村・小谷村・大町市)



1998年に長野冬季五輪会場にもなった、日本が世界に誇る国際的山岳リゾート。2015-16シーズンからいよいよ共通シーズンパスの販売も開始され、10スキー場、滑走面積941ha、総滑走距離133km、144コースが楽しめることに。海外から世界最高品質のパウダースノーと多彩なコースを楽しみに来場するお客様も多い。